

# 平成29年における 遊泳中の事故発生状況

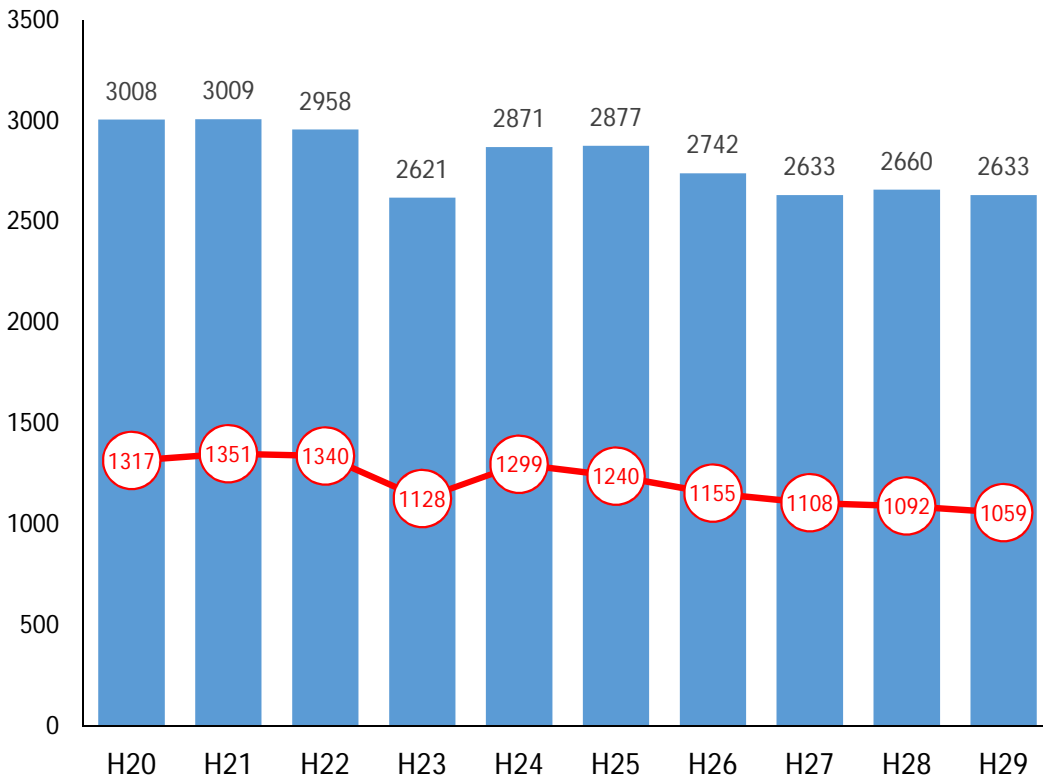
---

海上保安庁交通部安全対策課



表1 人身海難者数の推移

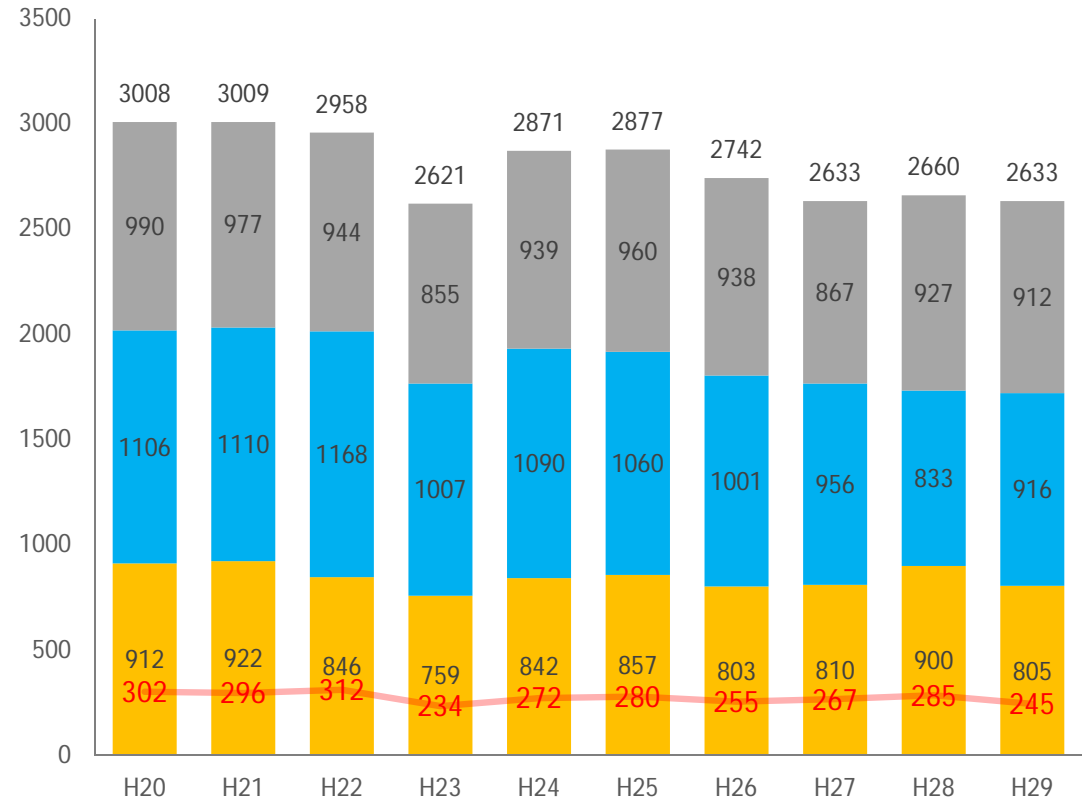
(人)



■ 人身海難者数    ● 死者・行方不明者(人身海難内数)

表2 事故区分別人身海難者数の推移

(人)



総計

● マリンレジャーに関する海浜事故のうち死者・行方不明者数

・「人身海難」とは、海浜等において発生した負傷、溺水等の事故及び船舶乗船者の負傷、海中転落等の事故（船舶事故に伴うものを除く。）をいう。

・「マリンレジャーに関する海浜事故」とは、遊泳中の事故や釣り中の事故等をいう。

・「マリンレジャー以外の海浜事故」とは、岸壁からの海中転落や自殺等をいう。

・「船舶海難以外の乗船中の人身海難」とは、衝突、乗揚、転覆等の船舶海難以外の事由により発生した船舶の乗船者の海中転落、負傷、病気等をいう。

表3 活動内容別の割合（H29）

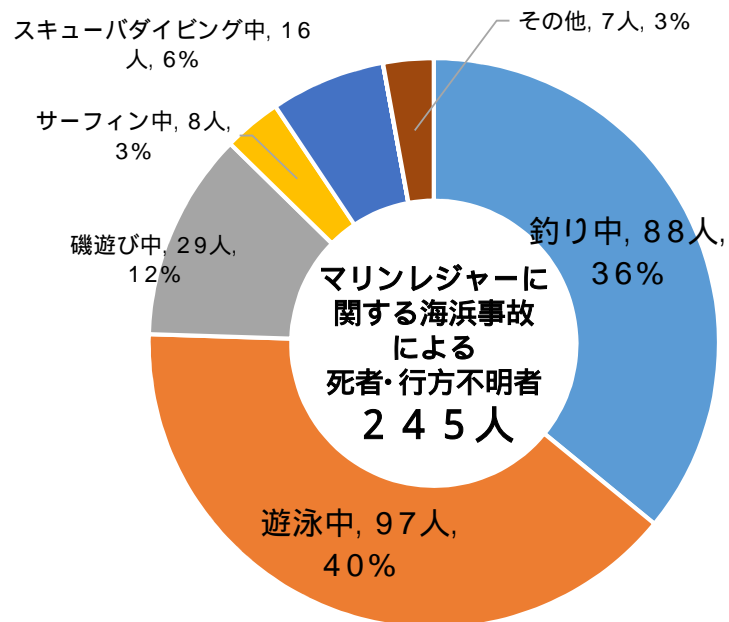
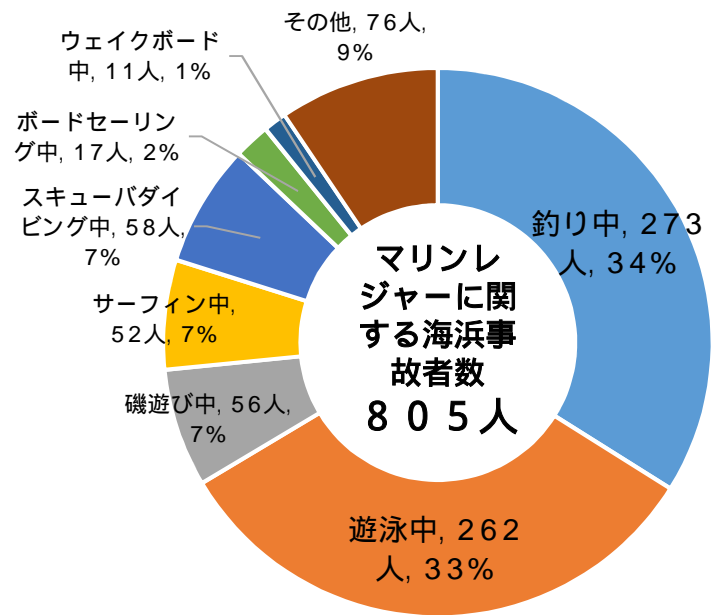


表4 活動内容別の推移

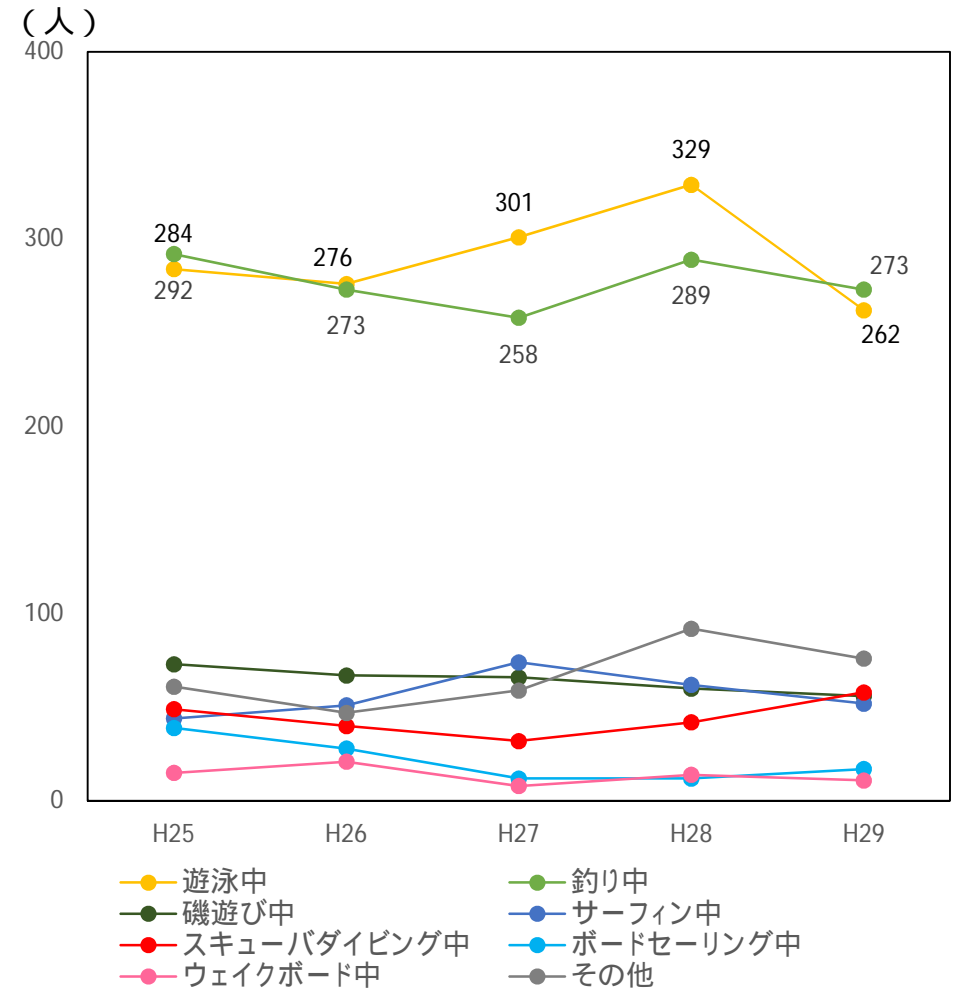
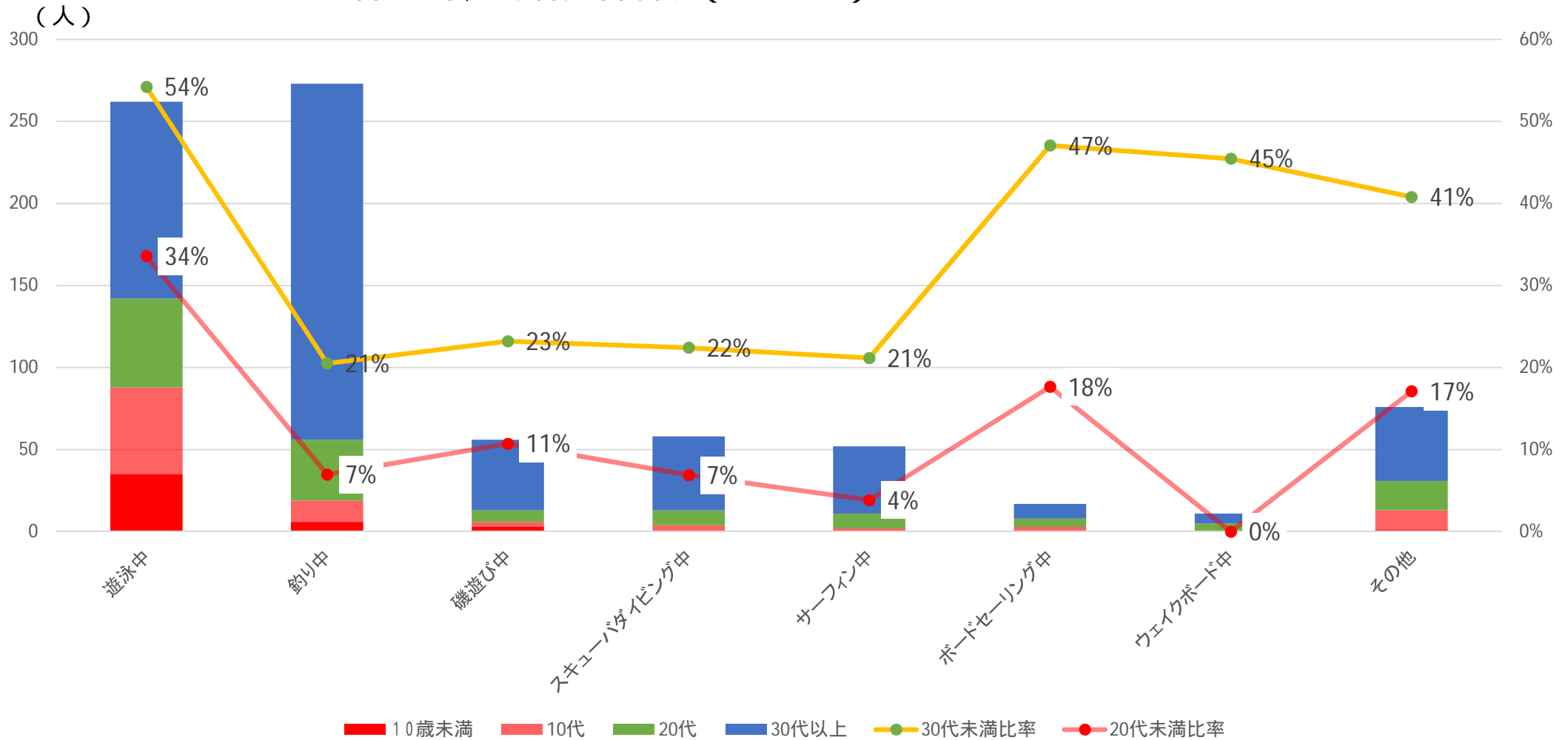
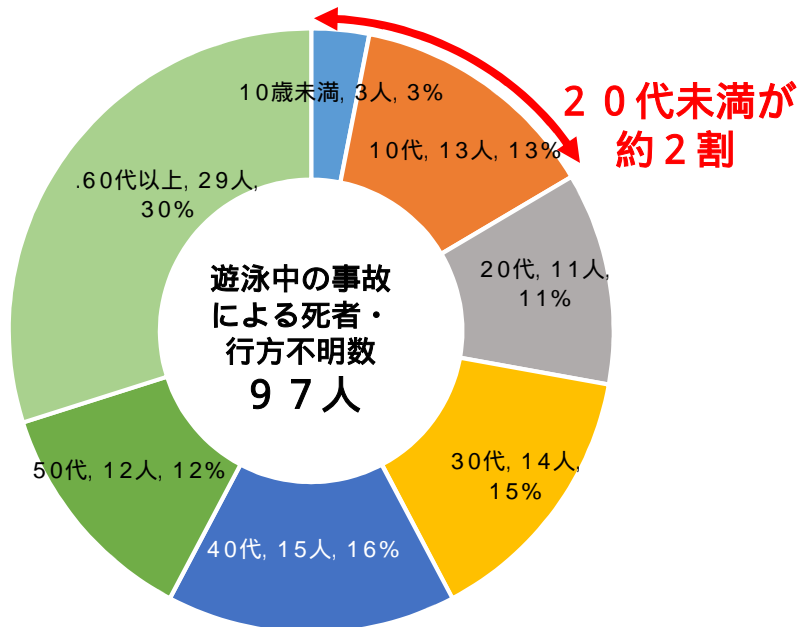
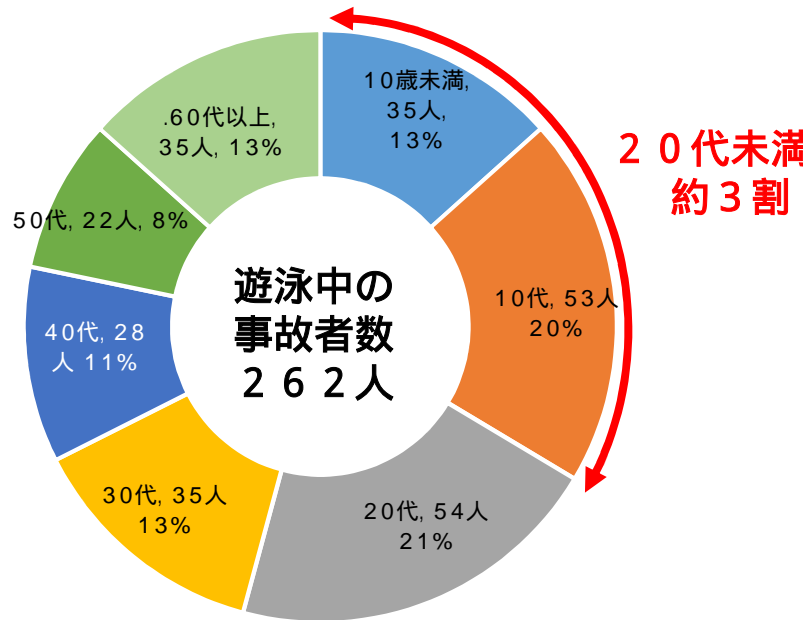


表5 活動別、年齢別特徴 (H29)



	遊泳中	釣り中	磯遊び中	スキューバダイビング中	サーフィン中	ボードセーリング中	ウエイクボード中	その他
総数	262	273	56	58	52	17	11	76
10歳未満	35	6	3	0	0	0	0	1
10代	53	13	3	4	2	3	0	12
20代	54	37	7	9	9	5	5	18
30代以上	120	217	43	45	41	9	6	45

表6 遊泳中の事故者年齢別割合（H29）



(人) 表7 遊泳中における事故者数の年齢別推移

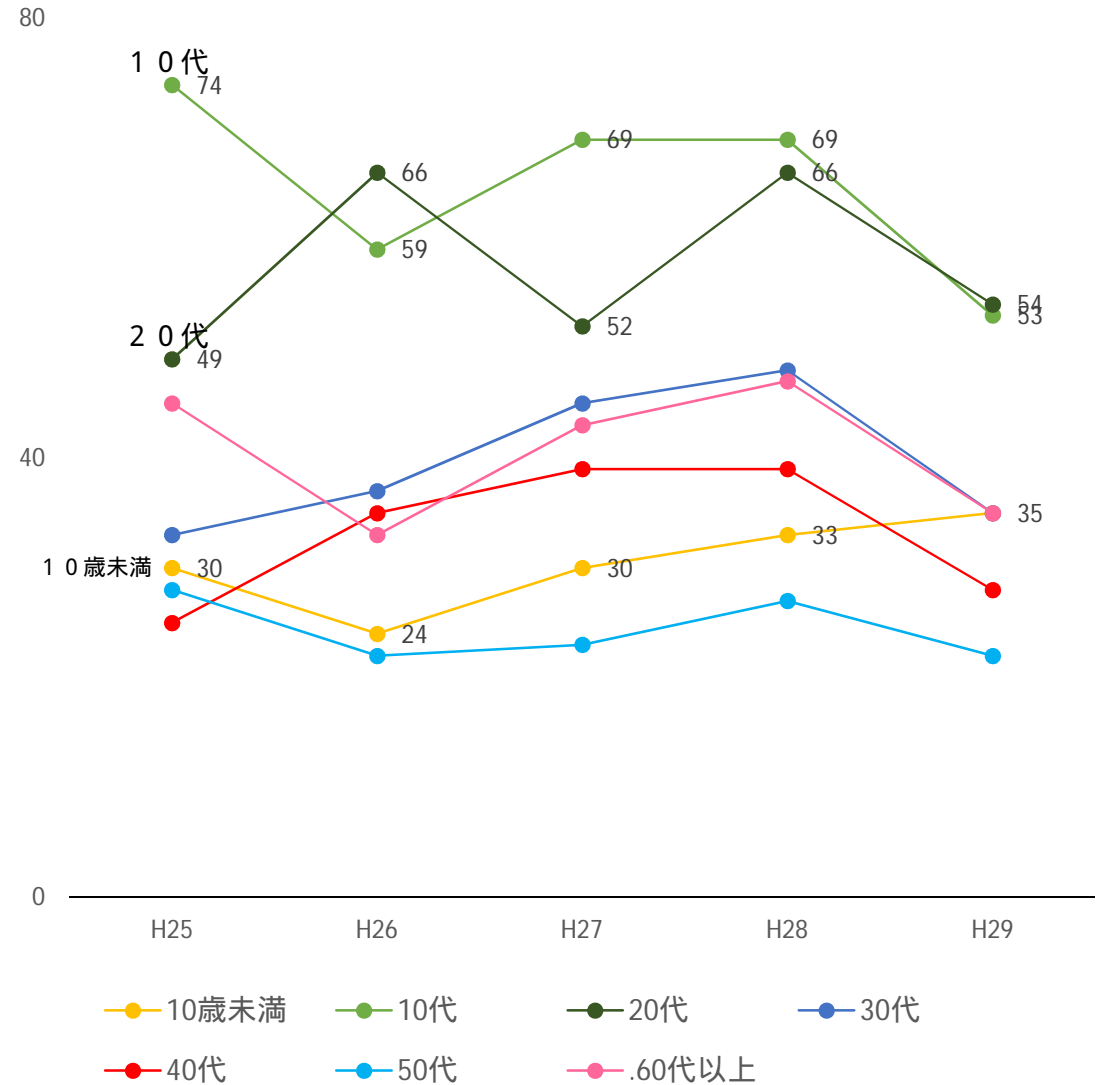
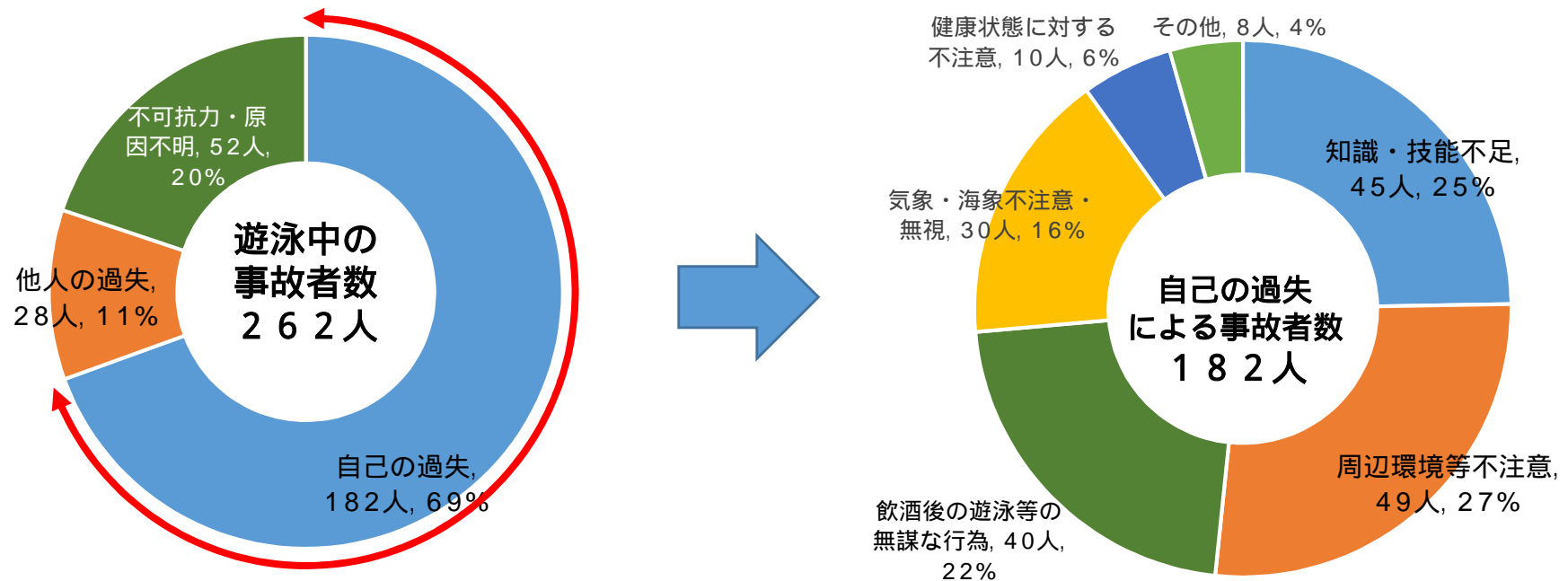


表 8 原因別の割合（H29）



- ・「知識・技能不足」とは、シュノーケルの装着不備による溺水、遊泳技能がないにも沖まで泳ぎ機関不能などをいう。
- ・「周辺環境等不注意」とは、海に飛び込み岩場に当たり負傷、深みにはまったことによる溺水などをいう。
- ・「飲酒後の遊泳等の無謀な行為」とは、飲酒後の遊泳中に溺水、高所からの飛び込みによる負傷などをいう。

表9 事故内容別の割合（H29）

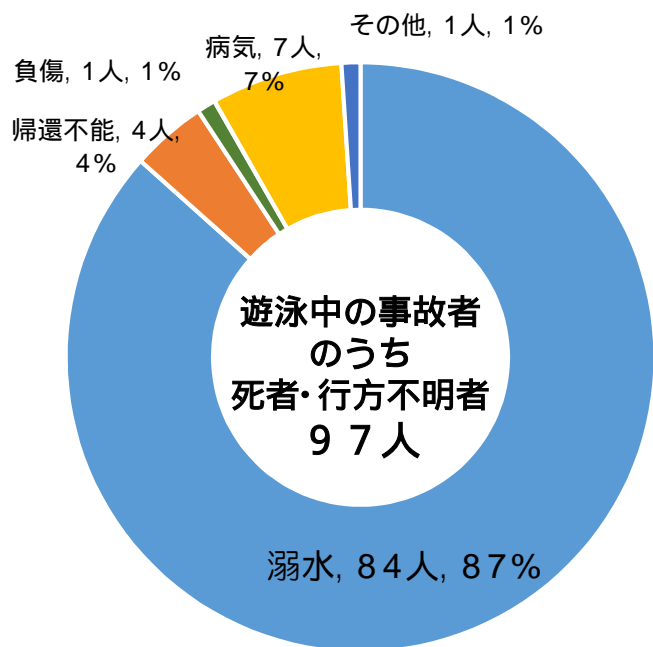
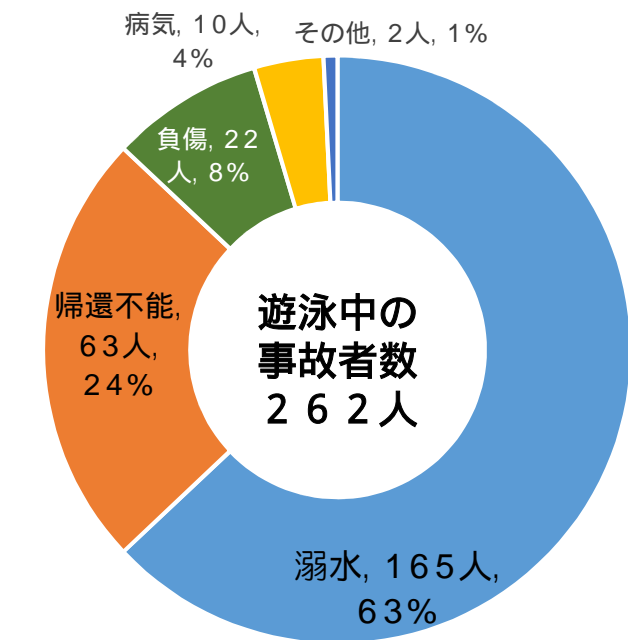
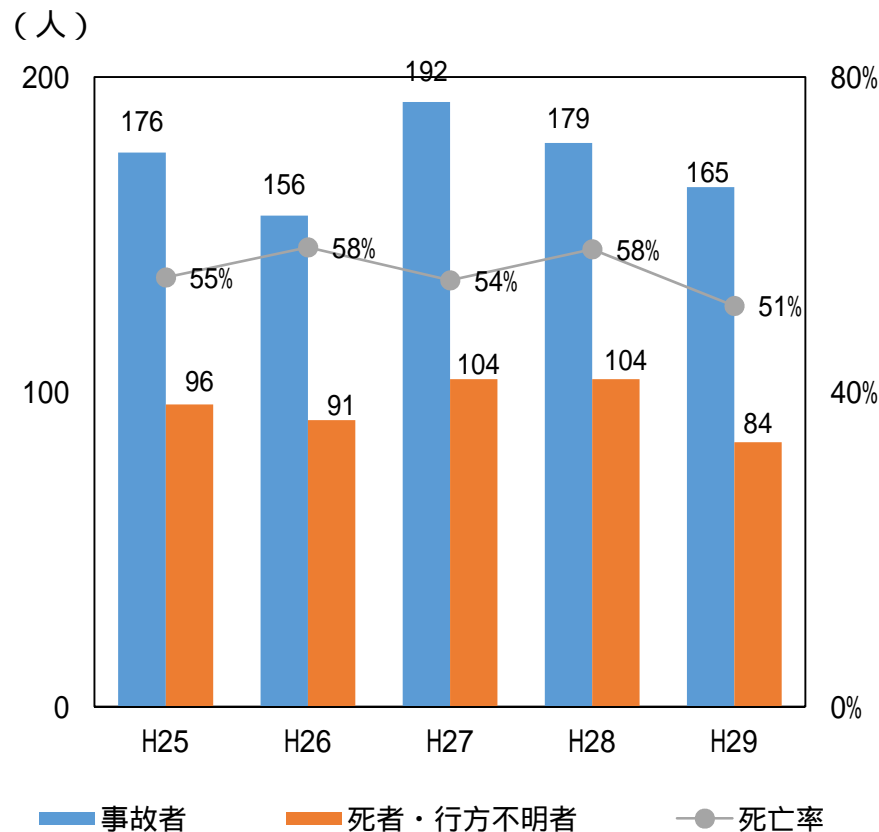


表10 溺水事故者数と死亡・行方不明者数



・「遊泳中」とは、遊泳中、素潜り中をいう。（シュノーケルを使用しているものを含む）  
 ・「帰還不能」とは、漂流、孤立等により保護が可能な陸岸に戻れない状態となった場合をいう。

表11 マリレジャーに関する海浜事故種類（H29）

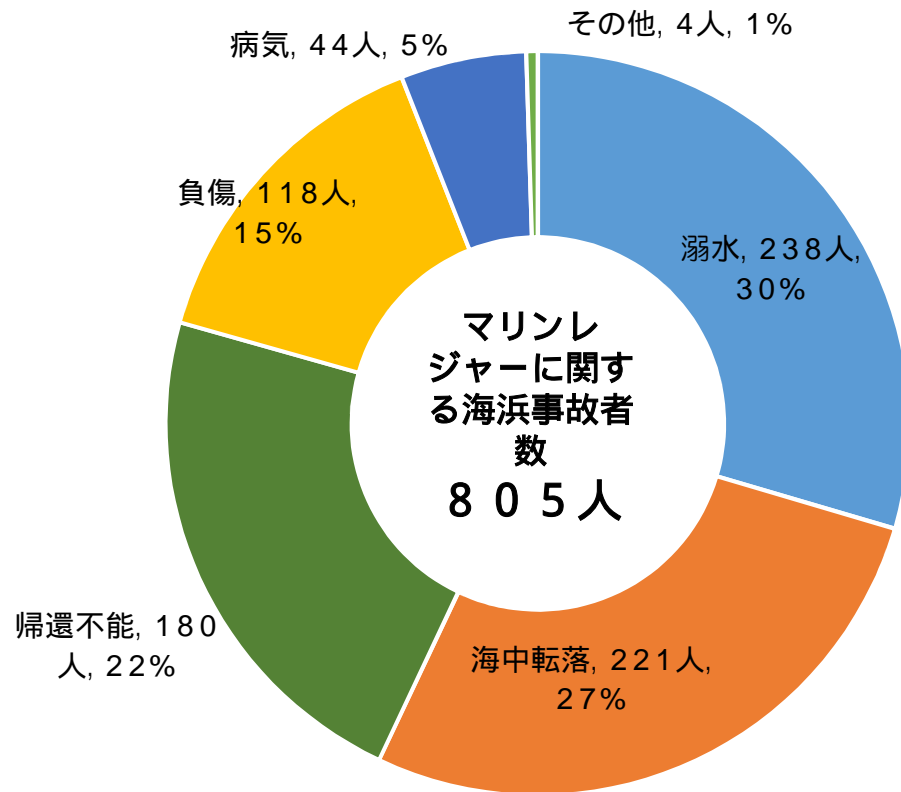


表12 マリレジャーに関する海浜事故における死因（H29）

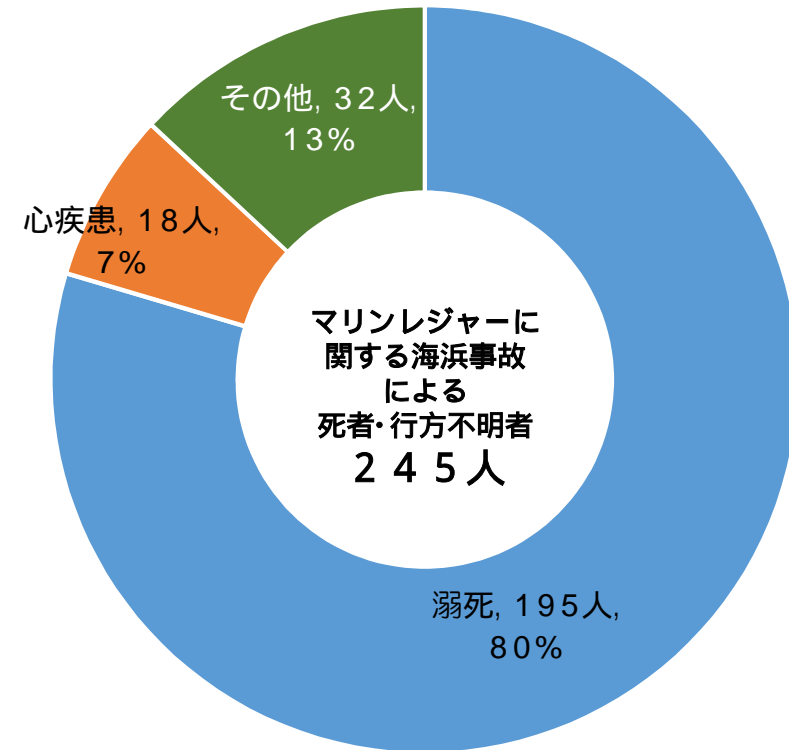




表13 溺水者の活動別割合（H29）

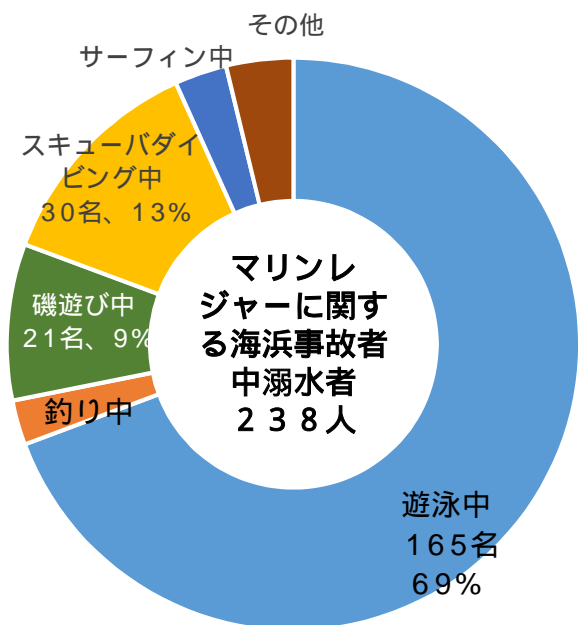
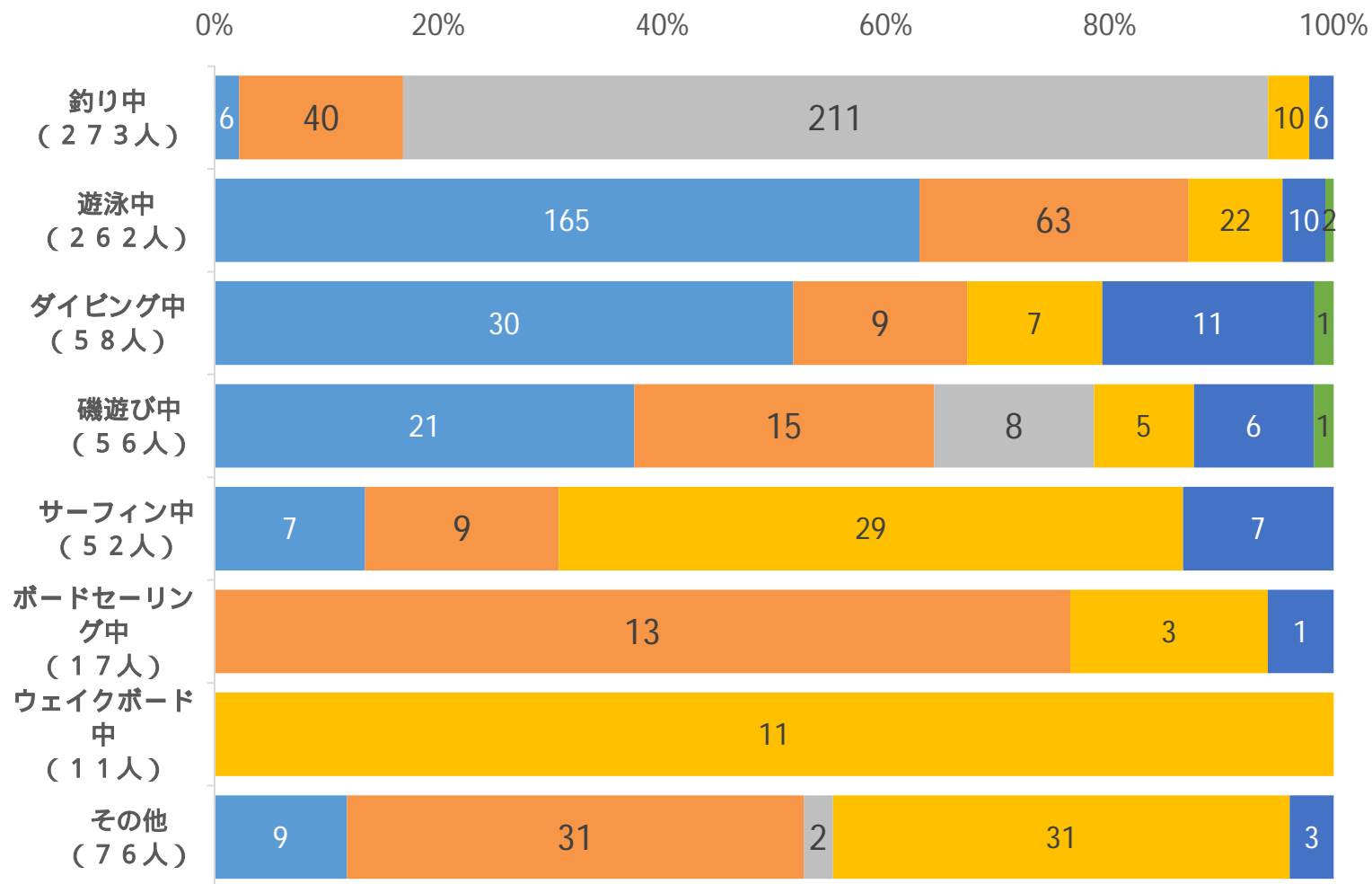


表14 各活動に占める溺水割合（H29）



■ 溺水 ■ 帰還不能 ■ 海中転落 ■ 負傷 ■ 病気 ■ その他